

男性の育休・子育て応援セミナー【盛岡市】

総事業費	120 千円
交付金額	60 千円

地域の実情と課題

- 実情（女性の就業・雇用）**
 - ・第3次産業従事者が8割超（女性は「医療・介護、卸売・小売業、宿泊飲食サービス」の順に多く従事）
 - ・女性の労働力率は約50%で、全国平均50%とほぼ同じ傾向
 - ・女性の管理的職業従事者割合は17.4%で、全国平均約15%より高い傾向
- 課題（企業アンケートより）**
 - ・女性活躍推進における自社の課題の上位2項目「多様な人材の能力を生かす管理職マネジメント支援」「女性の意識改革・キャリア支援」

事業の特徴

- 事業内容について**

育休取得を考えている男性、もっと子育てに関わりたい男性とその家族を主な対象として、男性の育休取得促進を目的としたセミナーを開催した。第1部は、塚越学氏による男性の育休取得の意義やメリット等についての講演会、第2部は「育児」「家事」をテーマに2つのミニ講座を開催した。
- 関係団体などの連携方法について**

地域の経済団体に後援を要請して事業の広報や波及効果につなげるとともに、事業報告により情報共有を図った。また、本市と包括連携協定を結ぶ民間事業者にミニ講座講師を依頼した。

事業の効果

- ・日曜日の開催とし、家族で参加できるプログラムにするなど昨年度から少し内容を変更した。
- ・参加者のアンケートから「制度も新しくなり、家庭に合わせた様々な取得パターンがあるということが分かった」「2人目は妻が里帰りすることを考えていたが、自分自身も一緒に里帰りすることを考えたい」など、事業を通して、プラスの働きかけができた。
- ・開催後アンケートにおいて、「男性の家庭参画を進めることの必要性」について全ての参加者が「とても感じた」もしくは「感じた」と回答し、意識啓発につながった。参加者は26人であった。

目的・目標

女性をはじめ多様な人材が活躍できる職場づくりをあらゆる面から支援するため、市内企業の要望が高い「女性の人材育成（女性社員対象）」「多様な人材の能力を生かすマネジメント支援（経営者管理職対象）」を行うほか、男性や若年女性など働く女性だけに限らない事業アプローチを図る。

<数値目標>

- 女性活躍推進事業参加者の意識や取組意欲の変容度
目標値 90% → 実績値 97%（達成）

連携団体

- 経済団体・関係団体・大学等との連携**

盛岡商工会議所、盛岡工業クラブ、（一社）盛岡青年会議所、岩手県中小企業家同友会、（一社）岩手経済同友会、NPO法人ファザリング・ジャパン東北、もりおか女性センター
- 連携地方公共団体との連携**

盛岡広域7市町（八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、矢巾町、紫波町）
- 民間企業との連携**

花王グループカスタマーマーケティング株式会社など

今後の課題

- 継続実施に向けた他団体との連携**

他団体との共同開催による経費削減を行うとともに、継続開催に向けた調整が必要。
- 参加者数の維持・向上に向けた方策**

今回は、主な対象者を当事者（育休取得を考えている男性）としたことで、0歳児がいる男性が多く参加されたが、関連法の内容など事業所に周知する必要性があることから、次回は事業所の経営者層を主な対象者にするなど対象と内容を検討する必要がある。

男性の育休・子育て応援セミナー

日時：2023年12月10日（日）13：30～15：30

会場：盛岡市中央公民館 大会議室ほか

対象：育休取得を考えている男性ほか、テーマに関心のある方（参加者26名）

内容：男性の育休取得促進、家事育児参画促進を目的として、男性の育休取得の意義やメリット、夫婦間のコミュニケーションについての講演会と「育児」「家事」の2つのミニ講座を開催した。講演会参加者のパートナーと子ども（0-3歳児）が保育士と一緒に遊べるスペースも設置した。

効果：全ての参加者が「男性の家庭参画を進める必要性を感じた」「内容が参考になった」とアンケートで回答しており、充実した事業となった。

内容

1 講演会

講師：株式会社日本ギャップ解決研究所所長、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事 塚越 学 氏
内容：男性の育休取得の意義やメリット、関連法の内容と事業所の義務、出産前後の女性の体と心の変化、夫婦のコミュニケーションのあり方等について

2 講演会中に「遊びの広場」を開設

講演会参加者のパートナーと子ども（0-3歳児）が保育士と一緒に遊べるスペースを設置

3 「家事」「育児」をテーマにしたミニ講座

① パパのためのラク家事講座

家事初心者でも取り組みやすい掃除のコツなど

② パパと子のふれあい遊び講座（子ども一緒に参加、パートナーも可）

ふれあい遊びなどの紹介

〈参加者の感想、印象に残った言葉など〉

- ・制度も新しくなり、家庭に合わせた様々な取得パターンがあるということが分かりました。これからパパママになる人にはもちろん、未婚既婚、男女関係なく、色々な人に受講してもらいたい内容でした。
- ・盛岡市でまたこのようなセミナーを企画することがあれば、企業、役員、管理職向けの機会があれば良いと思う。
- ・1人目産後育休を取得し、新生児期の育児を経験しました。講演中の言葉に共感しました。

◇主催 盛岡市（市民部市民協働推進課男女共同参画推進室、もりおか女性センター）

◇後援 八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町、盛岡商工会議所、盛岡工業クラブ、岩手県中小企業家同友会、（一社）岩手経済同友会、（一社）盛岡青年会議所、（一社）岩手県経営者協会、（特非）ファザーリング・ジャパン東北



セミナー



ふれあい遊び講座講座